

生が創設され、先生の没後も、会員がその遺志を継いで継続しております。

平成二十四年二月、四十周年記念誌「長崎史料叢書・第十一集」を発売しました。平成二十八年六月には、「長崎史料叢書・第十二集」を発売しております。

最近、本会の勉強会で読んでいる、文書は、福岡県立図書館所蔵の「黒田家文書」のうちの、「長崎警衛関係資料」です。

「黒田家文書」を読むサークルは福岡市に三団体ほどありまして、最近はそのグループと本会の交流を行って、意見交換などを行っています。昨年は福岡の黒田家文書を読む会から多数の方々がお見えになり、本会の会員が長崎港巡りの案内をしました。

平成二十九年二月十九日、日曜日、本会より三名の会員が福岡県立図書館に赴き、福岡市の団体代表五名と懇談しました。長崎警衛の台場のことなどが話題になりました。

以上が本会の最近の主な活動状況です。

●長崎史談会

平成二十八年度活動報告

例年の如く長崎市寺町の黄檗宗東明山興福寺において献茶式および原田会長との記念講演、長崎史談会関係の物故者供養の後で庫裡で年次総会を開催しました。今後の活動拡大を目指して長崎史談会の特定非営利活動法人、いわ

ゆる NPO 法人とする活動方針を決め、鋭意準備を進めてきましたが、平成二十九年三月に長崎県より認証をされ平成二十九年度からは特定非営利活動法人長崎史談会として新たなスタートを切るようになりました。

主な役員としては原田会長のほか、幹事長に村崎春樹氏、会計に後藤義雄氏を選任しました。また長崎学公開講座並びに史跡めぐりのテーマを「長崎の寺院」として長崎市周辺の寺院を対象に公開講座を年六回開催し延べ参加者四三五人、史跡めぐりも年六回行い三六〇人合わせて七九五の方に参加いただき、ほぼ前年並の実績を確保出来ました。

さらに、会員の皆さんの研究発表会としての「例会」は毎月開催して十二名の発表があり、そのなかでも原田会長の「ミュンヘンのシーボルトコレクション」や純心大学滝澤教授の「スペイン系修道会と長崎」など学術性の高い発表があり、延べ四二五人の会員の参加があり大変好評を得ました。この他にも長崎歴史文化博物館で開催された「よみがえれ！シーボルトの日本博物館」展に当会原田会長がその調査に参加したこともあり、多くのシーボルト関係の講演会が開催され、多くの会員が参加しました。また長崎市が長崎歴史文化博物館内に長崎市長崎学研究所を開設した。この研究所を事務局に、長崎市にある五つの大学と民間の郷土史研究団体が相互の情報交換の場として「長崎学ネットワーク会議」

が発足し、色々な情報交換を行うと共に「研究発表会」や「学習会」を開催して、当会の会員もたくさん参加しました。長崎市主催の市民講座「歴史の学校」に講師を延べ十名派遣を致しました。

●長崎女性史研究会

二〇一六年度も月一回の例会を、主としてアマランスにおいて開催した。

戦後も七十一年目を迎え、長崎の戦前戦後のことを実際に体験した人も少なくなっていることから、聞き取りを中心に進めることとした。様々な分野で活躍してこられた女性たちに聞き取りを行い、長崎の町がどう変わったか、長崎の女性たちがどう生きてきたのかを記録に残す取り組みである。各月のテーマは次の通りであった。

- 四月 「渡辺千恵子」資料について
- 五月 「被爆七十年 ジェンダーフォーラム in 広島」報告
- 六月 聞き取り調査についての話し合い
- 七月 藤井千鶴枝さんのお話「長崎海産物問屋の戦前・戦後・現在」
- 八月 聞き取り調査の方法についての勉強会
- 九月 橋本鈴子さんのお話「銀嶺は青春の思い出の場」
- 十月 聞き取りのまとめ方についての話し合い
- 十一月 学徒動員についての勉強会
- 十二月 今後の聞き取り調査について

の打ち合わせ  
一月 伊藤ミツ子さんのお話「長崎の女性アナウンサーの草分けとして」

二月 元山壽恵子さんのお話「勤労員の記憶と戦後の生き方」  
三月 これまでの記録の確認

●平戸史談会活動報告

平成二十八年度で最も大きな活動は、平戸史談会が主管となり十月一日に開催した「松浦党研究会現地研修会（平戸島中部地区）」です。当日は、会員百四十五名・普通車三十台・バス三台での大規模なものでした。道案内会員だけでは人手が足りず、アルバイトを雇うなどして対応しました。主な研修先は以下のとおりです。

- ① 鄭成功記念館  
鄭成功は、中国人海商で平戸を根拠地とし活動した鄭芝龍を父に、平戸川内の田川マツを母に一六二四年七月四日、平戸川内で誕生しました。
- ② 普門寺（旧・龍瑞寺）  
臨濟宗妙心寺派。もとは平戸城下に天叟公義（？—一四七〇）が室町幕府六代將軍足利義教を弔うために創建されました。木ヶ津の現在地は、義の隠居所・墓所です。普門寺は一度中絶しますが元禄時代に再興されました。
- ③ 根獅子の浜（キリシタン関係遺跡）  
根獅子ヶ浜でも多くの殉教があり聖地となった。砂浜には昇天石という殉教にちなむ岩があります。